

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

看護管理

第21回日本看護管理学会 学術集会

8月19～20日／神奈川県

参加者募集

日時：8月19日(土)～20日(日)
 会場：パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)

テーマ：看護管理の「シンカ」

プログラム：会長講演「看護管理・政策の『シンカ』」小池智子(慶應義塾大学看護医療学部大学院教授)／シンポジウム「医療ビッグデータが拓く看護管理の未来」岩澤由子(日本看護協会看護開発部看護情報課課長)・宮田裕章(慶應義塾大学医学部医療政策・管理学科教室教授・吉村健佑(厚生労働省国立保健医療科学院医療・福祉サ・ビス研究部)／シンポジウム「エビデンスに基づいた医療・看護の進化を考える」患者サービスの質向上にむけて」高本眞一(三井記念病院院長)・宮下恵里(済生会熊本病院看護部長)・折井孝男(河北総合病院薬剤部長)・未定(やさしい手)／シンポジウム「政策から地域包括ケアシステムを取りする」早川幸子(鳥取大学医学部附属病院院長特別補佐)・東内京一(和光市保健福祉部)・廣江研(社会福祉法人こうほうえん理事長)・松根洋右(和光市市民代表)／パネルディスカッション「起業する看護師たち——地域社会に看護の力を——山本典子(メディディア医療デザイン研究所代表取締役)・矢田明子(NPO法人おちろボ、島根県雲南市立病院Community Care, Community Nurse Company)／パネルディスカッション「地域包括ケアシステムに求められる人材育成」川崎つま子(東京医科大学医学部附属病院看護部長)・高橋美香(東京医科大学歯科大学医学部附属病院医療連携支援センター医療福祉支援室・看護師)・前田和哉(ケアプロ在宅医療事業部長)・海老根恭子(ケアプロ在宅支援センター東京管理者)／パネルディスカッション「新卒訪問看護師の育成の拡大に向けて」佐藤直子(聖路加国際大学大学院看護学研究科助教)・岡田理沙(ケアプロ在宅医療事業部)／ケアプロ訪問看護ステーション(東京)・小瀬文彰(全国新卒訪問看護師の会代表)・小川奈美(ケアプロ訪問看護ステーション東京)ほか

参加費：(当日)会員1万2000円、非会員1万4000円、学部学生3000円
 問 日本旅行国際旅行事業本部EC P営業部内運営事務局
 〒105-0001
 東京都港区虎ノ門3-18-19
 虎ノ門マリリンビル11階
 ☎03-5402-6401
 ☎03-3437-3944
 ✉janap21@nta.co.jp
 http://web.apollon.nta.co.jp/janap21/

精神看護

オープンダイアログ・ ネットワーク・ジャパン 講演会

申込期限：8月10日／東京

参加者募集

日時：8月20日(日)13:00～16:30
 会場：東京大学本郷キャンパス大講堂(東京都文京区)

テーマ：創始者が語るオープンダイアログ——誕生の物語と未来への可能性

講師：ヤーク・セイックラ(ユヴァスキュラ大学教授、イレネ・ピルギッタ・アラカレ(元西ラップランド医療精神科医長)

参加費：会員3000円、賛助会員4000円、非会員6000円、当事者・家族2000円

申込方法：左記ウェブサイトより
 申込期限：8月10日

問 オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン
 ✉network@opendialogue.jp
 https://www.opendialogue.jp

摂食嚥下リハ

第23回日本摂食嚥下 リハビリテーション学会 学術集会

9月15～16日／千葉

参加者募集

日時：9月15日(金)～16日(土)

会場：幕張メッセ(千葉県千葉市)

テーマ：広げよう！ つなげよう！ 摂食嚥下リハビリテーションの輪

プログラム：会長講演「摂食嚥下リハビリテーションにおける専門職連携」市村久美子(茨城県立医療大学保健医療学部看護学科教授)／シンポジウム「高齢者への食支援——サルコペニア・フレイルの予防から認知症ケアまで」／パネルディスカッション「地域における食支援活動」／パネルディスカッション「摂食嚥下障害と倫理」／パネルディスカッション「療養型医療施設での摂食嚥下リハ」ほか

参加費：(当日)会員9000円、非会員1万円、学生6000円
 問事務局(担当：本村美和)
 茨城県立医療大学保健医療学部看護学科
 〒300-0394
 茨城県稲敷郡阿見町大字阿見4669番地2
 http://www.cs-oto.com/jcd2017/index.html

エンドオブライフケア

第1回日本エンドオブ ライフケア学会

9月16～17日／東京

参加者募集

日時：9月16日(土)～17日(日)

テーマ：すべての人に質の高いエンドオブライフケアを

会場：一橋大学一橋講堂(東京都千代田区)

内容：シンポジウム「わが国におけるエンドオブライフケアをどう進めるべきか」・蘆野吉和(北斗病

院地域包括ケア推進センター長・
秋山正子（株式会社ケアーズ代表
取締役、白十字訪問看護ステ
ーション統括所長・浅見洋（石川県
立看護大学特任教授）など

【問】日本エンドオブライフケア学
会学術集会 ヘルプデスク
〒162-0801
東京都新宿区山吹町358-5
アカデミーセンター
☎03-5389-6218
http://endoficare.jp/

在宅医療

第28回日本在宅医療学会 学術集会

9月17・18日／東京

参加者募集

日時：9月17日（日）～18日（月・祝）
会場：京王プラザホテル（東京都
新宿区）

テーマ：病気を診る、人を診る、
家を診る、地域を診る。

プログラム：シンポジウム「地域
で看取る——多職種協働／抗
がん剤治療——どこまでやるの
か？ いっ止めるのか？」／情報
共有システム「ICT」／フレイ
ル・サルコペニアに対する在宅生
活期リハビリテーション」ほか
参加費：（当日）医師・一般企業勤
務者：1万円、看護師・薬剤師・
その他メディカルスタッフ：
5000円

【問】学会事務局（東京大学高齢社会
総合研究機構）
〒113-8656

東京都文京区本郷7-3-1
☎03-5841-1661
☎03-5841-7967
http://www.gakkai.co.jp/
jsnm28/outline.html

在宅ホスピス

第20回日本在宅ホスピス 協会全国大会in多摩

9月22～24日／東京

参加者募集

日時：9月22日（土）～24日（日）
会場：会場たましんR・SURU
ホール（東京都立川市）

テーマ：看る・診る・看取る。

プログラム：名誉大会長講演「日
本在宅ホスピス協会20年の歩み」
川越厚（医療法人社団パリアン理
事長、クリニック川越院長）／大
会長講演「診る、看る、看取る」
井尾和雄（立川在宅ケアクリニッ
ク理事長）／シンポジウム「在宅
ホスピスケアの普及は地域を変え
る——在宅ホスピスケア普及へ
の取組」 蘆野吉和（北斗病院地域
包括ケア推進センター）・山崎章
郎（ケアタウン小平クリニック院
長）・井尾和雄・山岡憲夫（やまお
か在宅クリニック院長）／シンポ
ジウム「在宅ホスピスケア成功の
極意——退院調整と訪問看護
が要」 秋山正子（株式会社ケア
ーズ代表取締役、白十字訪問看護
ステーション統括所長・宇都宮宏
子（宇都宮宏子オフィス代表）・隅
倉芳子（訪問看護ステーション菜
の花管理者）・樋口早智子（国立病

院機構災害医療センター地域医療
連携係長・看護師長）／シンポジ
ウム「在宅ホスピスケア成功の極
意——地域在宅ホスピスケア
チームの編成が鍵——石橋了知（藤
野在宅緩和ケアクリニック・齋
竹一子（@訪問看護ステーション）
・濱中供子（つばみケアプラン
センター管理者、つばみ訪問看護
ステーション管理者）・安部能成
（千葉県立保健医療大学健康科学
部リハビリテーション学科作業療
法学専攻准教授・山本真敬（アイ
セイ薬局）ほか
事前申込：8月31日（木）まで
※詳細は左記ウェブサイトにて
参加費：（当日）会員：医師・歯科
医師・薬剤師4000円、他メディ
カルスタッフ・福祉関係・一般市
民2000円、非会員：医師・歯
科医師・薬剤師6000円、他メ
ディカルスタッフ・福祉関係・一
般市民3000円
【問】第20回日本在宅ホスピス協会
全国大会in多摩 運営事務局（担
当：瀬山、川西）
医療法人社団在和会 立川在宅ケ
アクリニック
〒190-0002
東京都立川市幸町5-71-16
コンフォートフラッツIII1階
☎042-534-6964
☎042-534-6965
✉ha-tama@tbc-clinic.com
http://www.ha-tama.com/
index.html

訪問看護全般 日本訪問看護財団 研修

9月・10月

参加者募集

【1】医療的ケア児等支援者養成研
修（2日間研修）、【2】医療的ケア
児等コーディネーター育成研修
（4日間研修）

日時：①9月16日（土）～9月17
日（日）、②9月16日（土）～9月
17日（日）・10月14日（土）～10
月15日（日）
会場：ひめぎんホール（愛媛県松
山市）

内容：医療的ケア児等のコディ
ネーターとの地域連携、資源の開
発の方法などを理解する／医療的
ケア児等の発達や疾患などの特
徴、各疾患によるライフステージ
や必要な医療的支援をイメージ
し、地域の医療的現状を把握する
／総論などの講義をもとに、とく
に医療的ケア児等の計画作成に重
要なポイントを意識し、事例に基
づいた計画作成ができる／事例を
もとにニーズの把握、当事者の意
向に沿った計画作成、関係機関と
の調整などができる

講師：谷口由紀子（淑徳大学看護
栄養学部地域看護学領域）・矢野
喜昭（愛媛県発達障がい者支援セ
ンター長・豊田ゆかり（愛媛県医
療技術大学小児看護教授）等々
力寿純（全国重症心身障害児・若
者を守る会、重症心身障害児療育
相談センターケースワーカー）／

相談支援専門員／相談支援係
長・岩井正一（愛媛県重症心身障
害児（若者）を守る会会長・西村幸
（松山市障がい者南部地域相談支
援センター相談支援専門員）・安
藤真知子（財団法人在宅ケアセン
ターひなたぼっこ統括所長）
対象：保健師、看護師、准看護師、
作業療法士
受講料：①一律5000円
※2日間全講義受講者には修了証
を発行いたします
②一律1万円
※4日間全講義受講者には修了証
を発行いたします
【問】訪問看護基礎講座——思い
きって一歩（2日間研修）
日時：9月23日（土）～24日（日）
会場：東京工科大学蒲田キャンパ
ス（東京都大田区）
（1日目）
内容：訪問看護をめぐる動向／訪
問看護と病院内看護の違い／訪問
看護の基本姿勢と役割／訪問看護
制度のあらまし
（2日目）
内容：訪問看護の展開過程（演習
含む）／訪問看護に必要な知識／
対人援助技術／地域における訪問
看護師の役割と多職種協働
講師：安藤真知子（財団法人
長、平原優美（財団立あすか山
訪問看護ステーション統括所長）
対象：新人訪問看護師、訪問看護
に携わりたい看護職員、在宅看護

論を担当する看護教員など
受講料：会員1万5000円、非
会員3万円

集中セミナー

11月集中セミナー

11月11日／東京

受講者募集

日時：11月11日（土）10：00～16：30
※①～③同時開催。いずれか1つ
を選択して参加

会場：ベルサール新宿グランド
ホール（東京都新宿区）

①在宅看護におけるストレング
スモデルの活用（認定資格更新6ポ
イント取得セミナー、認定看護師
のフォローアップセミナー）
内容：ストレングスモデル、コー
チングの理解と、活用による精神
障害者の在宅生活支援／ストレン
グスモデルを活用した在宅要介護
者・認知症者等のケアマネジメン
トの実践／ストレングスモデルを
活用した重症心身障害児者の退院
支援および地域生活支援の実践

講師：萱間真美（聖路加国際大学
大学院精神看護学教授）・白木裕
子（日本ケアマネジメント学会理
事、フジケア取締役副社長）・谷
口由紀子（淑徳大学看護栄養学部
地域看護学領域）
対象：認定看護師（全21分野）お
よび訪問看護に従事する看護職員
など

②訪問看護におけるリハビリテ
ーション強化セミナー

内容：訪問看護とリハビリテ

ションの連携／リハビリテーショ
ンの評価／リハビリテーション計
画に基づくケアの実践／日常生活
の自立支援／機能改善・維持／心
理的なアプローチ／演習

講師：未定（理学療法士、作業療
法士、言語聴覚士）

対象：訪問看護に従事する看護職
員など

③看護職起業家交流セミナー／訪
問看護ステーション経営のリス
クマネジメント

内容：平成30年度診療報酬・介護
報酬同時改定に向けた動向／小
規模・大規模訪問看護ステーション
の経営戦略／実践から学ぶ顧客
管理・スタッフ管理／意見交換

講師：未定

対象：訪問看護ステーションの経
営関係者、訪問看護ステーション
の起業を目指す方など

受講料：会員6000円、非会員
1万円

訪問看護サミット

2017

11月12日／東京

参加者募集

日時：11月12日（日）9：30～16：00
会場：ベルサール新宿グランド
ホール（東京都新宿区）
テーマ：チームアプローチと訪問
看護の未来

プログラム：特別講演「人が今を
よりよく生きるために」小澤竹俊
（めぐみ在宅クリニック院長）／シ

ンポジウム「専門職の役割とチ
ームアプローチ」細野純（細野歯科
クリニック院長）・土居由有子（ア
インホールディングス上席執行役
員、薬剤師）・中村春基（日本作業
療法士協会会長）／基調講演「地
域包括ケアシステム推進政策の最
新情報と訪問看護への期待」鈴木
健彦（厚生労働省老健局老人保健
課課長）／シンポジウム「チーム
アプローチにおいて訪問看護をど
う発展させるか」平原優美（財団
立あすか山訪問看護ステーション
統括所長）・中島由美子（訪問看護
ステーション愛美園所長）・藤田
みかる（とちぎ訪問看護ステー
ションみぶ所長）

定員：700名（当日受付は混雑
時入場制限あり）

参加費：一律5000円

事前申込：8月2日（水）～10月
20日（金）

申込方法：左記ウェブサイトから
申し込み

【以下共通】
問 日本訪問看護財団
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-18-2
日本看護協会ビル5階
☎ 03-5778-7005
☎ 03-5778-7009
FAX 03-5778-7009
<http://www.jvnf.or.jp/>